



1. 活動日時：2014年9月27日（土） 9：00～12：00
2. 参加者： 7名（社友GS 6名 現役GS 1名（金井さん））
3. 活動内容

- ・当日は、フクロウの狩場の環境を整える為、上部植栽地のネザサを刈り、同じく上部のアドプトフォレスト看板前の側溝の掃除に取組みました。「チーム神於山」としては、5月以来で、実に4か月ぶりの活動です。
- ・ネザサは、植栽したクヌギ・コナラ・ヤマザクラが大きく育ったことから成長は抑えられていますが、植栽木の下一面に生え、フクロウの狩場として相応しくないだけでなく、他の植物が育たない環境になっていることから、個人持ち込みの2台を含め、刈払機6台で一気に全伐しました。
- ・林道沿いの側溝は、上部のアドプトフォレストの看板の前で林道を横切り反対側に切り換えられていますから、ここを綺麗にしないと雨水は林道にあふれることとなります。土上げはかなりの力仕事ですが、スムーズに処理できました。
- ・活動頂いた7名のGSの皆さん、お疲れ様でした。
- ・次回（10月11日）のSGC活動では、9月18日に作ったフクロウの巣箱にカメラをセットし、目標の木に架設します。奮ってご参加ください。

■植栽木の下のネザサの刈り込み。

作業道から林道までの間のネザサを全伐しました。



before

フクロウが営巣した近くの林道側。



after

生えていたネザサは、ほぼ全量刈りました



入口を入ってすぐの林道側



保存エリア

10m四方の保存エリアは残しています。



上部植栽地の入口付近



看板の周りも綺麗にしました。



■林道沿いの側溝の清掃。



スッキリしました。

- 側溝は、アドプトフォレストの看板から上は、林道の左手のシャープの森との境界線上に設けられていますが、看板の所で林道を横切り右に設けられています。
- ここが詰まると、雨水が林道上を流れることとなりますから、今後定期的に清掃することにします。

■活動頂いた7名のGSの皆さん。

お疲れ様でした。



- 今回は、作業に集中したので作業風景は有りません。
- 奮闘ぶりは、写真の **before-after** で確認してください。
- フクロウが営巣した昨年の反省を生かし、今年から林道とシャープの森の境界部分には、自然を生かした緩衝地帯を設けることにしました。
- これに添い、今回の活動から、境界線上にある路肩部分のネザサは、幅3～5mの範囲で刈らずに帯状に残しています。

■ 休憩風景 ■



ブルーシートを敷いて休憩。話が弾みます。



SGC 駐車場に有ったスイカ。近くに畑も無いし、どこから来たのか？ですが、有りがたく頂きました。